

報道機関に依頼する事項に○をつけてください

①実施する事業の紹介 ②催事等の参加者募集

③催事等の当日取材

報道取材情報（沼津市）

令和2年10月28日（水）発表

名称等	高校生による落書きクリーン作戦
実施日時	令和2年11月3日（祝）8時～12時 ※雨天時11月28日（土）に延期
場所	沼津市八幡町22 八幡神社境内 防災倉庫・遊具
担当	教育委員会事務局 生涯学習課 青少年教育センター 直通 055-951-3440

1 内容

11月の「静岡県子供・若者育成支援協調月間」に合わせ、青少年健全育成のための環境浄化活動の一環として、沼津市内の高等学校の生徒たちが主体となって市内公共施設などの落書きをペンキで塗りつぶす（クリーンにする）作業を行う「高校生による落書きクリーン作戦」を実施します。

（1）参加高等学校及び参加人数：飛龍高等学校21名（生徒20名、引率教員1名）

※青少年教育センター職員、沼津市補導委員会役員も参加します。

（2）当日のタイムスケジュール

8：20 開会式

8：30 作業開始

12：00 作業終了・現地解散



令和元年度の作業の様子

2 目的・理由

青少年の健全育成活動の一環として高校生がボランティア活動として落書き消しを行うことを通じて、環境浄化活動に積極的に参加し社会の一員としての自覚を持つとともに、自分たちが暮らす沼津市の景観について意識することを目的とします。

3 経緯・経過

本事業は平成13年度から始まり、今年度で20年目を迎えます。

（参考）過去3年の参加高校

平成29年度 誠恵高等学校

「犬塚公園象型遊具」

平成30年度 沼津工業高等学校

「市道公園タコ型遊具」

令和元年度 桐陽高等学校

「池上跨道橋橋脚」

4 影響・効果

落書きは、最初の小さないたずらが発端となり、やがて連鎖するように大きく、大胆なものとなります。高校生が自ら、自身の取り巻く環境を浄化することによって、

（1）自分たちの街の景観が少しでもきれいになり、改善されること

（2）間接的に若者による落書き行為を無くすことにつながる

（3）きれいになった状態を見て、何かを成し遂げた達成感を体験できること

などの効果が得られます。

5 その他

○取材をしていただける報道関係者の方は、雨天延期の場合に直接連絡いたしますので、恐れ入りますが前日までに上記の担当までご連絡ください。